（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（南信州地域）

令和７年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「地域のために　自分のために　未来のために」つながりを広げる傾聴のためのテキストつくり
事業主体 （連絡先）	傾聴ボランティア「和(なごみ)」
事業区分	(2)保健、医療、福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	891,960　円（うち支援金：　661,000　円）

事　業　内　容

①テキストつくりのプロセスとして、講師を招いた講演会、学習会、ワークショップの開催
②冊子作成と改訂版記念講演会
③講演会、ワークショップ開催のため準備
④新規会員の勧誘



事　業　効　果

①冊子作成
・冊子１号では伝えきれなかったこと、社会の変化により傾聴がより深いものと捉えられてきた内容が記載された冊子２号の発行
②講演会・ワークショップの開催
・講演会、ワークショップの開催７回：１６２名の参加者
・アンケート回収：１１６枚
③「和」への協力者
・参加協力希望者２名
・参加を声掛けできそうな方２名
④冊子を使った**活動**

【目標・ねらい】

①冊子作成

②講演会・ワークショップの開催

③「和」への協力者

④冊子を使った活動

※自己評価【　A　】

【理由】
従来の傾聴をより深く、傾聴をする方させていただく方両方に寄り添う傾聴のための冊子が出来た。
これからの「和」の活動や、傾聴に興味のある方にも参考になれ。

今後の取り組み

・多くの方に傾聴に興味を持ってもらう、理解を深めてもらう、又自己傾聴のための支えになる冊子は、今後活用できる。
・時代とともに傾聴も人に寄り添い、自分の存在をより大切に思える傾聴へと進化していると思います。冊子は未来を担う子供たちにも届けたい。今後も関係者、興味のある方、地域の保護者と共有して活用していきたい。
・これからも根羽村における傾聴ボランティア「和」の活動を続けていきたい。新しい方も一緒に、保護者の方にも傾聴を理解していただき、地域のつながりを潤滑に、住民が支え合える村作りの一助となりたい。